

# おおいた農林水産業 活力創出プラン2015

令和2年3月改訂

挑戦と努力が報われる農林水産業の実現  
安心して暮らしていける魅力ある農山漁村づくり

# アクションプラン2020



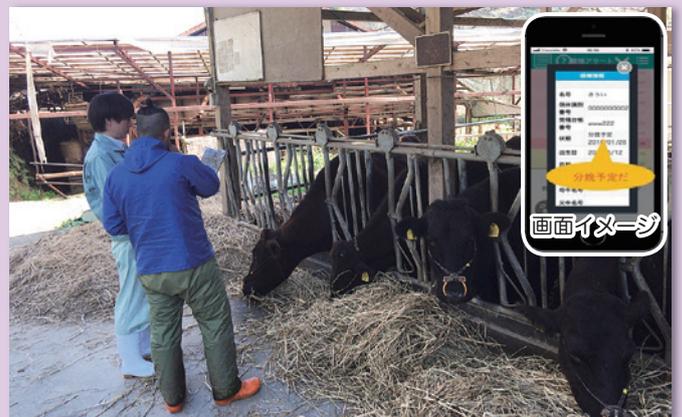
水田の畑地化による大規模園芸団地づくり（にんにく）



農林水産業における女性の活躍



乾しいたけの新ブランド「うまみだけ」デビュー



スマート技術を活用した繁殖牛の飼養管理（moopad）



高性能林業  
機械の導入  
による生産  
性の向上

ツリーシェルターを活用した再造林

主伐・再造林の一貫施業による循環型林業の推進



カキの水質浄化能力

カキ有り

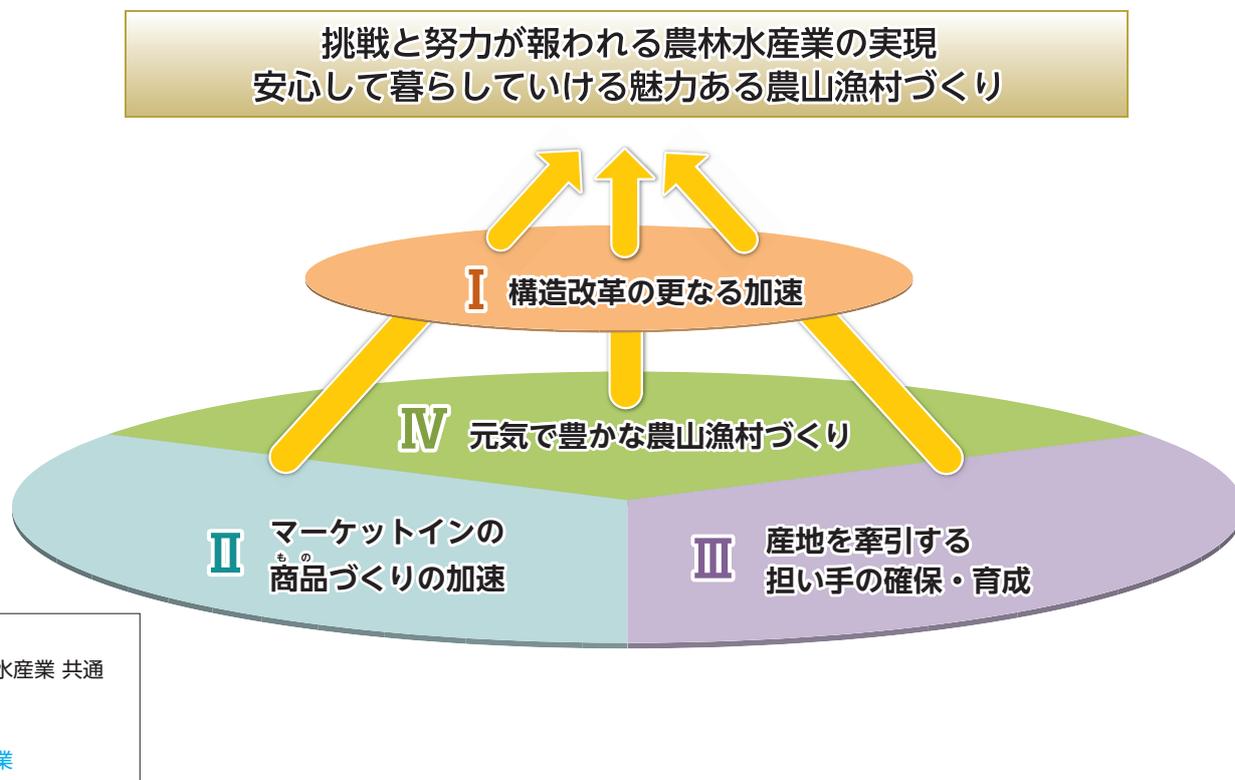
カキ無し

かごの中のカキ

カキの水質浄化能力を活用した赤潮被害軽減対策

アクションプランは、おおいた農林水産業活力創出プラン 2015 に掲げる施策の具体的な取組を明示した行動計画として毎年作成しています。生産者や市町村、関係団体などと施策内容等を共有し、連携して2020年度(R2)の目標達成を目指します。

## 【施策体系図】



## I 構造改革の更なる加速

### 1 水田の畑地化による高収益な園芸品目等への生産転換

- 市町村策定の園芸団地づくり計画の実行に向けた重点的な支援
- 人・農地プランの実質化による担い手への優良農地の集積
- 畑地化用の農地提供者に対する協力金の拡充（10 aあたり2万円→3万円）
- 園芸品目に適した水源・客土の確保（電気探査、ボーリング、土壌分析等）
- 石礫を含んだ耕作土の改良（除礫工事の実証と工法等の指針作成）
- 大規模な露地野菜産地を育成する機械化一貫体系の導入
- 水稲からの転換者の露地野菜販売額が生産原価を下回った場合の次期作付費用の助成（作付開始後2作分）
- 優良果樹園の承継を促進する技術アドバイザー制度の導入や就農予定園の中間管理費助成
- 大野川上流地区（大蘇ダム）の水利用を拡大する給水栓設置や集出荷貯蔵施設等の整備
- 加工・業務用原料の供給力強化に向けた省力機械や大型鉄製コンテナ等の整備



畑地化による大規模施設園芸の導入



大蘇ダムからの用水供給（令和2年4月）による大規模園芸産地づくり

### 2 全国トップレベルの肉用牛産地づくり（おおいた和牛日本一プロジェクト）

- 畜産インターンシップ制度の創設や県域ヘルパー体制の仕組みづくり
- 新規就農者の初期投資を軽減する繁殖雌牛導入や畜舎整備（空き牛舎リフォーム等）などへの助成
- 公共牧場の再活用等による企業参入の促進
- 肥育預託制度（畜産公社）への支援拡充によるおおいた和牛の増頭
- ゲノム育種価を活用した優秀な種雄牛の造成や高能力雌牛の選抜・増頭
- 枝肉重量・肉質の向上や分娩間隔の短縮等に重点を置いた肥育・繁殖技術の指導体制強化
- 暑熱対策（細霧装置等）や省力化対策（自動給餌器等）による飼養環境の改善
- 安価な国産飼料SGS（リフトグレインサイレージ）の広域流通体制の構築



肉用牛繁殖・肥育技術強化指導チームによる農家指導

### 3 循環型林業の確立による林業・木材産業の成長産業化

- 主伐・再造林の一貫施業に取り組む中核林業経営体の育成（高性能林業機械等の集中支援）
- 林業専用道の路床改良（鉄鋼スラグ活用）や法面保護など耐久力の強化
- 苗木運搬用ドローンや（重機の先端に取り付ける）下刈り機能搭載アタッチメントの導入推進
- スギコンテナ苗の生産施設等の整備や測量用ドローンによる造林の省力化
- 民間企業からの寄附金を活用したヒノキ苗木代の助成などによるヒノキ造林の推進
- 造林作業員を新規雇用する事業体への社会保険料の助成（3年間）
- 素材生産から工務店等までをつなぐサプライチェーンの構築（ICTを活用した需給情報の共有等）
- 木材の有利販売に向けた原木市場等の広域連携体制の構築



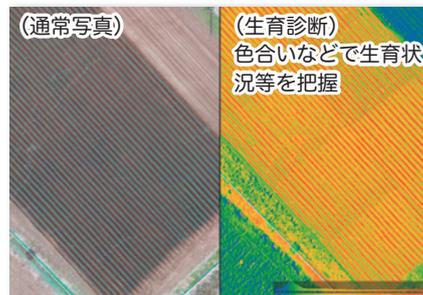
林業専用道等の土場を活用した原木の仕分け

### 4 水産業の資源管理の強化と成長産業化

- 漁獲する魚の体長制限の強化など漁業者の自主規制レベルに応じた種苗放流の段階的支援
- 良質な放流用種苗の生産拡大に向けた漁業公社国東事業場の機能強化（建替）
- 大分方式の深層型養殖生け簀を活用した養殖クロマグロの赤潮対策
- カキの水質浄化能力を活用した赤潮抑制効果の検証
- 地下海水を活用した赤潮対策や緑色LEDの現場普及による養殖ヒラメの生産強化
- 県産魚を通年販売する「おおいたの魚パートナーシップ量販店」を中心とした関東圏等での販促強化



赤潮の影響を受けにくい  
大分方式深層型生け簀（クロマグロ）



ドローン等を用いた生育診断（白ねぎ）

### 5 スマート農林水産業の実現

- モニタリングシステムなどによる収量等の高位平準化（いちご等）
- ドローンを活用した生育診断技術の開発（白ねぎ、茶）
- 牛の分娩間隔の短縮など生産性を高める繁殖管理システム等の活用促進
- 軽労化・省力化に向け開発された林業機械の現場実装（自動伐倒作業車等）
- 在池量管理を効率化する養殖ブリの自動体測システムの現場普及
- スマート技術の導入効果を高めるP D C Aサイクルの徹底

## II マーケットインの商品づくりの加速

### 1 マーケットニーズに対応した流通・販売力の強化

- 生産から流通までの一貫支援による戦略品目の生産と販路の拡大
- 園芸戦略品目の県域流通体制の拡充による拠点市場でのシェア拡大
- 大分青果センターを拠点とした広域集出荷による効率的な物流体制の構築
- R O R O船の活用促進（冷蔵シャーシ等の導入）による関東方面への農産物の大量輸送とモーダルシフトの実現
- 百貨店や高級果物専門店等への県産いちご「ベリーツ」の販促強化
- サポーターショップの拡大（19→26店舗）やインフルエンサー等の活用によるおおいた和牛の認知度向上
- 大都市圏における製材品の販売拠点を活用した販路拡大
- 商社等と連携した養殖ヒラメの冷凍フィレ商品の開発・販促強化



サポーターショップを活用した  
「おおいた和牛」のPR

### 2 新たなマーケットの創造

- 食品企業等と連携した加工・業務用野菜等の産地拡大
- 産地と食品企業の橋渡しを担う経営体の育成や一次加工体制の構築
- 品種毎に異なるうま味や食感などの特徴を打ち出した乾しいたけの新ブランド「うまみだけ」のPR展開
- 新たな消費者層を獲得する乾しいたけの粉末製造機や紫外線照射機（ビタミンD増幅）の導入
- 県産材を活用した中低層の非住宅木造モデル建築物の建設支援
- 養殖ブリの周年出荷体制の構築に向けた人工種苗生産技術の確立



乾しいたけの新ブランド「うまみだけ」  
（令和2年2月発表）

### 3 産地間競争に勝ち抜く生産力の強化

- 甘太くん（高糖度かんしょ）など実需者ニーズに対応したオリジナル商品の生産拡大と高品質化
- ベリーの早期転換（R4：40ha）に向けた施設・設備整備の支援や大玉比率等を高める実証ほ場の設置
- 第12回全国和牛能力共進会鹿児島大会（2022年）に向けた体制づくり
- ゲノム育種価を活用した高能力乳牛保留や暑熱対策などによる酪農経営体の体質強化
- 高品質乾燥材（JAS材）の生産拡大に向けた機械導入や施設整備等の支援
- 機械導入やほだ場の平地化、原木供給の協業化などによる乾しいたけの生産拡大
- ブリやクロマグロの完全養殖と高次加工体制の構築
- 浅海域の特性を生かしたヒジキ増産に向けた増殖礁等の整備



いちごの大規模リース団地

### 4 安全・安心な商品の供給体制の充実

- 有機野菜等の大規模生産者（トップランナー）の連携による県域生産・流通体制の強化
- 安全管理の高度化や経営改善に向けたJGAP団体認証の取得促進
- 豚舎への野生動物の侵入防護柵設置など家畜伝染病（豚熱等）に対する防疫体制の強化



量販店での有機野菜の販促活動

### 5 新たな需要を獲得する戦略的な海外展開

#### (①輸出相手国 ②輸出品目 ③輸出取引量の拡大)

- おおいた和牛の輸出拡大に向けた現地商社との連携強化と海外商標取得（米国、台湾）
- SNS等を活用した日田梨の情報発信と販促強化（東南アジア諸国等）
- 乾しいたけの販促強化と海外商標等の取得（インドネシア、EU等）
- 養殖ブリの販促強化（北米、中国等）と放射能検査等の手続の迅速化（中国）
- 完全養殖クロマグロの生鮮輸出の拡大（EU等）
- 輸出にチャレンジする生産者のトライアル出荷等への助成



製材品のトライアル輸出

## Ⅲ 産地を牽引する担い手の確保・育成

### 1 将来を担う稼ぐ経営体の確保・育成

- 就農学校や林業アカデミー、漁業学校など新規就業者向けの研修制度や給付金制度の充実
- 就農初期の常用設備整備（防除機等）への助成や移住就農者の産前産後における農作業サポート支援（人手の確保に必要な労賃助成）
- 農業経営収入保険制度（国）の対象とならない就農初期の収入補てん制度の創設（人材投資資金150万円+農業所得=250万円となるまで補てん※補助上限100万円）
- 女性の新規就農者の確保・育成に向けた女性向け研修体制の構築（水耕栽培等）
- 農業大学校のカリキュラム充実（ドローン研修等）やくじゅうアグリ創生塾との連携強化
- 金融機関や農業団体等と連携した企業誘致の促進と参入企業へのきめ細かなフォローアップ
- 集落営農法人の再編を促進する広域連携コーディネーターの設置
- おおいた農業経営相談所による経営診断や専門家派遣を通じた伴走型支援（法人化、事業承継等）
- 中核林業経営体を目指す認定林業事業体等に対する集中支援（高性能林業機械の導入等）
- VRシミュレータなどの先端技術を活用した即戦力となる林業人材養成
- しいたけ版ファーマーズスクールや給付金制度の拡充（経営開始型、雇用型の新設）
- 地域漁業や漁村の活性化を牽引する認定漁業士の確保・育成



広域白ねぎ就農学校（豊後高田市呉崎）



くじゅうアグリ創生塾での農業教育

### 2 農林水産業を支える多様な人材の活躍

- 農業労働力確保戦略センターを活用した収穫・出荷調製作業等の労働力確保
- 地域内での高齢者等の労働力マッチングを担う農業サポーター人材バンクの設置拡大
- 女性が就業しやすい環境づくりに向けた女性向け農機具や更衣室等の整備
- 先進農家での研修会開催やアドバイザーの派遣等による農福連携の拡大
- 外国人技能実習生や在留資格「特定技能」による外国人材の受入体制の整備
- 就農情報の発信力強化や農林水産業体験ツアー等による移住就業者の確保



農福連携の拡大

### 3 経営体を支えるシステムの強化

- 施設園芸品目の生産性を向上させる統合環境制御技術のマニュアル化
- タブレットを活用したほ場管理や病虫害防除など普及指導体制の強化
- 赤潮の発生予察の精度向上や貝毒対策技術の高度化
- 防波堤・岸壁の耐震化や補強対策などによる漁港施設の強靱化
- 温暖化に対応できる品種の開発・選定や高温耐性品種への転換促進（しいたけ、シャインマスカット等）
- 県オリジナル品種や新技術などに関する知的財産の取得と適切な保護
- 農業経営収入保険制度や経営安定対策などの加入・活用促進

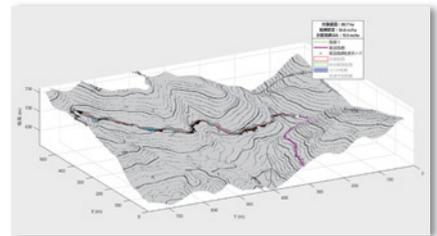


漁港施設の耐震化

## Ⅳ 元気で豊かな農山漁村づくり

### 1 豊かな地域資源を活用した価値の創出

- 食のイベントや観光業との連携などによる農林水産業の魅力発信
- 農作業体験や収穫体験などを通じた農林水産業への理解醸成
- 世界農業遺産を活用した交流人口の拡大や国内認定地域との連携によるブランド力の更なる向上
- 森林経営管理制度（市町村）の円滑な運用支援（航空レーザー測量データを活用した森林情報の更新・提供など）
- 全国育樹祭の大分開催（2021年）を契機とした県民総参加の森林づくりの推進や学童期からの森林・林業教育プログラムの構築
- 藻場や干潟などの保全・再生による豊かな沿岸環境の維持



航空レーザー測量データを活用した路網設計

### 2 地域で育む農山漁村づくり

- 中山間地域等直接支払制度（R2～第5期対策）を活用した集落ぐるみでの農業生産活動等の促進
- 担い手不在集落の営農や地域の労働力確保を総合的に支援する地域農業経営サポート機構の拡充（12機構→14機構）
- 直売所の集客力を高める品揃えの充実やイベント開催等の支援による地域経済の好循環
- 棚田地域振興法（令和元年8月施行）に基づく総合的支援（補助率高上げ、要件緩和等）による棚田の保全・活性化



棚田での田植え体験（別府市 内成棚田）

### 3 安全で効率的な生産環境の整備

- 防災重点ため池（1,112箇所）の計画的な改修・廃止やハザードマップ等の整備 ※ため池数 2,168箇所
- 西国東干拓地域の優良農地や家屋等を守る海岸保全施設の整備促進
- 河川沿いや急傾斜地等の広葉樹林化、シカ被害等で土砂災害の恐れがある林地への再植栽（早生樹等）などによる「災害に強い森林づくり」
- 危険斜面の抽出手法（R1策定）を用いた中津市耶馬溪町金吉川流域の山腹斜面の危険性調査
- プレジャーボート等の係留保管の適正化による漁港の安全保持
- 農業水利施設や治山施設、漁港施設等の長寿命化計画に基づいた保全対策



斜面崩壊からの復旧（中津市耶馬溪町金吉地区）

### 4 鳥獣害対策の効果的な推進

#### （①予防・集落環境対策 ②捕獲対策 ③狩猟者確保対策 ④獣肉利活用対策）

- 被害の大きい予防強化集落などへの防護柵設置等の集中的な支援
- LPWAを活用したICT付きくくりワナによる山間部等でのシカ捕獲の実証
- 有害鳥獣捕獲に係る手数料の軽減や狩猟税の免除による狩猟者確保
- 捕獲や安全管理技術等の底上げを担う次世代リーダーの育成
- 獣肉加工施設の整備や国産ジビエ認証の取得支援、消費拡大に向けたPRなどによるジビエの利活用の促進



大分駅前でのジビエPRイベント

# 目標指標

R2.3.27現在

指標名	単位	基準値		現状値 H30 [見込]	目標値	
		年度			R2	R6 (R5) ※ 1
<b>農林水産業による創出額</b>	億円/年	H25	2,134	2,216	2,433	2,650
農林水産業産出額	億円/年	H25	1,848	1,877	2,070	2,259
農  業	億円/年	H25	1,276	1,259	1,404	1,534
うち園芸 ※2	億円/年	H25	574	536	665	744
うち畜産	億円/年	H25	414	454	492	550
林  業	億円/年	H25	181	211	220	240
水産業	億円/年	H25	386	386	423	462
新規需要米等 ※3	億円/年	H25	5	21	23	23
付加価値額	億円/年	H25	194	229	253	278
食品加工	億円/年	H25	106	142	147	167
木材加工	億円/年	H25	70	66	84	89
直売所	億円/年	H25	18	21	22	22
交付金等	億円/年	H25	92	110	110	113
直接支払交付金	億円/年	H25	30	34	35	36
米政策交付金	億円/年	H25	62	76	75	77
農林水産物輸出額	億円/年	H26	15	25	38	57
豚舎への野生動物の侵入防護柵設置率	% (累計)	H30	7.4	7.4	80	100
農林水産業への新規就業者数	人/年	H22~H26年度平均	325	424	453	479
農  業	人/年	H22~H26年度平均	195	248	268	289
林  業	人/年	H22~H26年度平均	73	105	110	110
水産業	人/年	H22~H26年度平均	57	71	75	80
<b>中核的経営体数</b>						
農業法人数	経営体(累計)	H26	671	918	1,120	1,400
中核林業経営体数	事業体(累計)	H30	13	13	19	35
認定漁業士数	人(累計)	H26	217	236	241	257
日本型直接支払協定面積	ha(累計)	H26	36,579	39,877	41,600	44,100
多面的機能支払	ha(累計)	H26	20,514	24,000	25,500	28,000
中山間地域等直接支払	ha(累計)	H26	16,065	15,877	16,100	16,100
有害鳥獣による農林水産業被害額	百万円以下/年	H26	274	192	170以下	140以下
主伐後の再造林率	% (単年)	H30	71	71	74	80

※ 1 「農林水産業による創出額」については ( ) 内の年統計による    ※ 2 野菜 + 果樹 + 花き + 特用作物 (茶、葉たばこ等)    ※ 3 新規需要米 (飼料用米 + WCS) + 輸出丸太

指標名	基準値		現状値		目標値		
	H25	H30 [見込]	R2	R5	面積 頭数 生産量	収量 乳量	単価
<b>戦略品目の産出額(億円)</b>	821	881	1,008	1,169			
<b>農  業</b>	442	456	557	660			
園  芸							
白ねぎ	37	33	46	62	759ha	2,656kg/10a	305円/kg
こねぎ	29	27	35	39	131ha	4,070kg/10a	731円/kg
トマト	32	34	40	43	206ha	5,800kg/10a	360円/kg
いちご	26	26	35	44	78ha	4,513kg/10a	1,250円/kg
ピーマン	17	22	23	27	134ha	6,100kg/10a	330円/kg
にら	12	13	21	28	94ha	5,600kg/10a	520円/kg
高糖度かんしょ	4	7	8	11	168ha	2,500kg/10a	250円/kg
かぼす	12	9	15	16	611ha	1,200kg/10a	220円/kg
なし	31	22	33	38	388ha	2,800kg/10a	350円/kg
ハウスみかん	18	14	16	18	41ha	4,700kg/10a	920円/kg
ぶどう	22	23	27	31	346ha	950kg/10a	950円/kg
キク	17	17	20	21	113ha	36千本/10a	52円/本
スイートピー	3	3	5	5	9ha	180千本/10a	33円/本
茶	7	12	11	13	511ha	196kg/10a	1,338円/kg
畜  産							
肉用牛(繁殖)	64	79	86	96	20,000頭		759千円/頭
肉用牛(肥育)	29	39	47	67	15,500頭		2,600円/kg
乳用牛(生乳)	81	76	89	101	9,000頭	10,700kg/頭	105円/kg
<b>林  業</b>	169	199	209	230			
木材(ハイイロ用含む)	118	145	151	159	146万㎡		10,909円/㎡
乾しいたけ	39	39	44	56	1,400t		4,000円/kg
生しいたけ	13	15	14	15	1,700t		880円/kg
<b>水産業</b>	210	226	242	279			
養殖ブリ類	173	184	175	194	23,800t		815円/kg
養殖ヒラメ	8	14	14	17	994t		1,728円/kg
養殖クロマグロ	14	20	39	50	1,714t		2,900円/kg
養殖カキ類	1	1	2	3	210t		1,200円/kg
関あじ	3	2	3	3	180t		1,850円/kg
関さば	2	1	1	2	110t		1,900円/kg
タチウオ	7	3	7	8	800t		1,000円/kg
ハモ	1	1	1	2	290t		517円/kg